

※本リリースは 2021 年 8 月 18 日、フランス リュエイユ・マルメゾンにて発表されたプレスリリースの抄訳です。

シュナイダーエレクトリック、サステナビリティの観点で ESG 評価機関 Vigeo Eiris より部門第 1 位の評価を獲得

- ESG 投資の「FTSE4Good Index」と「Euronext Vigeo Eiris」の主要銘柄に、世界のサステナビリティ・リーダーとして選定

エネルギー・マネジメントおよびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、欧州の主要な環境、社会、ガバナンス（ESG）格付け機関でムーディーズグループの一員である [Vigeo Eiris（以下、V.E）](#) より、そのパフォーマンスが評価され、部門でのトップランキングを獲得しました。また、世界的に権威のある ESG 投資の指標である「FTSE4Good Index」と ESG 投資の株価指数「Euronext Vigeo Eiris Index」の中間評価においても、世界で最も持続可能リーダーの 1 社に選ばれています。

シュナイダーエレクトリックは、本年初頭に、コーポレートナレッジ社が発表した「2021 年 世界で最も持続可能な 100 社」において、世界で最も持続可能な企業として第 1 位に認定されました。

今回の V.E によるランキングと FTSE4Good Index への組み入れは、シュナイダーグループの継続的なサステナビリティへの取り組みへの評価を証明するものであり、その取り組みは最近発行した上半期の報告書にも表れています。シュナイダーは、本年 1 月に発表された 2021-2025 年のシュナイダー・サステナビリティー・インパクト（SSI）の目標確立と推進に向けて取り組んでおり、上半期の報告書では、2025 年までにオペレーション全体の CO₂ 排出量を削減することを目的に最近開始した [「ゼロ・カーボン・プロジェクト」](#) に、既に同社の上位サプライヤー 1000 社のうち 91% が参加したことなど、シュナイダーグループの主要な成功事例を紹介しています。2018 年から今年までにシュナイダーが支援してきた顧客の CO₂ 排出量削減・節減の貢献量は、3 億 200 万トンにも上り、顧客が自社のサステナビリティ目標を達成できるよう更なるサポートを続けています。

V.E の評価で、シュナイダーは前年から 5 ポイント上昇した 71/100（セクター平均 39/100）のスコアを獲得し、欧州の優良企業の中で、電子部品・機器部門の第 1 位に認定されました。V.E. は 2 年ごとに、気候変動、健康、安全、環境問題から人権や労働者の権利に至るまで、社会的関心の高い 23 分野を網羅する情報に基づいて評価を行っています。今回の評価により、シュナイダーは、企業責任に関するパフォーマンスの観点から、最高ランクの上場企業で構成される [V.E ヨーロッパ指標](#) (世界 120、欧州 120、欧州圏 120、フランス 20) にも認定されました。

さらに、ESG 慣行と透明性の観点で年 2 回トップ企業をランク付けする FTSE4Good シリーズに、シュナイダーは 2021 年上半期にランクインし、6 年目の選出となりました。シュナイダーグループは、部門平均の 2.1 に対して、4.5/5 を獲得し、前年同様のスコアを維持しました。

Schneider Electricについて

シュナイダーエレクトリックは、あらゆる人がエネルギー・資源を最大限活用することを可能にし、世界の進歩と持続可能性を同時に実現することを目指しています。私たちはこれを「Life Is On」と表現しています。

私たちの使命は、持続可能性と効率性を実現するためのデジタルパートナーになることです。

世界をリードするプロセス技術やエネルギー技術と、エンドポイントとクラウドをつなぐ製品、制御機器、ソフトウェアやサービスとを、ライフサイクル全体を通して統合し、その統合された管理を住宅、ビル、データセンター、インフラストラクチャ、各種産業に展開することでデジタルトランスフォーメーションを推進します。

私たちは、最もローカルなグローバル企業です。社会にとって意義深い目的を持ち、多様な意見を取り入れ自ら行動するという価値観を持って、オープンスタンダードとパートナーシップエコシステムの拡大に尽力します。

www.se.com/jp

Discover Life Is On

Follow us on:      

Hashtags: #LifeIsOn #Sustainability #SRI #OurImpact